

平成28年度第6回(通算169回) 技術情報交換会のご案内

平成28年度第6回技術情報交換会を、6月1日(木)に東京大学工学部にて開催します。今回のテーマは、新しい製品技術とプロセスです。3Dプリンターは、連続繊維を使用する機械も市販され始め、複合材料への応用が急速に進むと期待されています。その技術の現状と将来を日本大学上田先生に展望して頂きます。製品では、話題になりました「奇跡の一本松」保存プロジェクトと超軽量な工事足場について講演頂きます。プロセスについては、熱可塑CFRPの製造ラインと新しい切削機械であるロボットワイヤーソーを紹介します。

会員の皆様にとって興味深く役に立つ情報であると思っております。多数の皆様のご参加をお願い致します。

記

1. 日 時: 平成29年6月1日(木) 13時～17時 講演会
17時～19時 情報交換会
2. 場 所: 東京大学工学部 講演会:2号館1階213教室、
情報交換会:3号館2階展示室
3. 参加費: 正会員・賛助会員: 8,000 円、学生会員: 無料(ただし情報交換会は実費)
非会員: 11,000 円、非会員学生:4,000 円
参加費は『三菱東京 UFJ 銀行 鎌倉支店(普)1276101 先端材料技術協会』に振込料自己負担でお振込ください。当日会場受付でもお受け致します。
4. 参加申込: 別添の申込用紙に所要事項をご記入の上、メールあるいは FAX にて協会事務局にお送り下さい。

定員は 80 名ですので、ご確認は下記宛にご連絡下さい。

Tel: 03-5981-9824 Fax:03-5981-9852 E-mail:g001sentan-mng@ml.gakkai.ne.jp

宛先:先端材料技術協会事務局

【プログラム】

13:00～13:05 開会挨拶 先端材料技術協会 例会委員長 宇都宮 真

13:05～14:05 「CFRPの3Dプリンティング」

日本大学理工学部機械工学科 准教授 上田 政人 様

3D プリント技術の進歩により、金属や樹脂製品の製造プロセスが変わり始めている。この3D プリント技術は複合材の成形にも応用可能であるから、今後は複合材の成形方法も劇的に変化すると予想される。更に、3D プリント技術を駆使することによって、これまでにはない優れた特性を複合材料に付与することも可能になると期待される。本講演では、複合材成形のための3D プリンティングに関する最新の研究動向について解説する。

14:05～14:45 「『奇跡の一本松』保存プロジェクト」

株式会社信濃工業 技術部長 葎谷 明彦 様

2011年3月11日に発生した東日本大震災。激しい津波に耐えて残った、ただ1本の松の木「奇跡の一本松」を後世に残すための保存プロジェクトに、多くのCFRP関係会社・団体が参画し、それぞれの持つ力を集結して本プロジェクトを完遂した。一本松の形状は複雑でその姿を再現するには鋼材のみでは難しく、軽量・高強度のCFRPを主構造材とすることが必須であった。講演では一本松の内部構造、及び完遂に導いた各社の取り組みを紹介する。

14:45～15:00 休憩

15:00～15:40 「アルミハニカムとCFRPを利用した超軽量・簡易組立足場【オフィスステージ®】」

株式会社大林組 大阪本店 建築事業部 リニューアル部 リニューアル計画課 課長 永富 清高 様

既存オフィスの天井改修工事では、オフィスの什器備品を置いたままで足場を組むことや、既存エレベーターで揚重できる足場材料の選定に苦慮することがある。部材を軽量・短尺にして運搬を容易にし、かつ簡単に組立解体できる内装足場システムを、建築業界では必要としていた。本講演では、アルミハニカムとCFRPを利用した新しい内装足場について、一般的な従来工法と比較しながら報告する。

Society for the Advancement of Material and Process Engineering

〒170-0002 東京都豊島区巢鴨 1-24-1 第2ユニオンビル4F (株) ガリレオ内 先端材料技術協会
Tel:03-5981-9824 Fax:03-5981-9852 E-mail:g001sentan-mng@ml.gakkai.ne.jp URL:www.sampejapan.gr.jp

15:40～16:20 「炭素素繊維強化プラスチックの最近の製造技術と製造ライン」

株式会社 IHI 物流産業システム 自動車 FA 部 プロジェクトグループ 課長 大庭 貴洋 様

近年使用が広まりつつある熱可塑性CFRPについて、UDプリプレグを材料としたCFRP部品製造ラインを紹介する。従来は人手にて実施していた積層ならびに切断作業を自動化・ライン化することで生産性向上と品質安定化の実現が可能となる。本製造技術・製造ラインは、CFRP部品の自動車・産業機械分野への展開が期待される。また、IHI物流産業システムでのCFRP関連開発状況や近々開設予定のCFRPデモサイトについても紹介する。

16:20～17:00 「タカトリ・ロボットワイヤーソー」

株式会社タカトリ 取締役・生産本部長 森嶋 一喜 様

ロボットワイヤーソーは、直径わずか 0.3 ミリのダイヤモンドワイヤーを高速で往復運動させ、それをロボットや X-Y テーブルなどに搭載させ、加工対象材料を切断する装置です。自由な切断形状や、高い歩留まり、非常に少ない粉塵など、生産や環境にお役立て頂けます。特に航空機部品や宇宙開発用機器に使用されるハニカム素材や炭素繊維複合材料などをはじめ、各種素材の切断が可能です。また、さらなる高速化、高精度化を開発中です。

17:00～19:00 情報交換会 東京大学工学部 3 号館 2 階 展示室

講師、参加者相互の情報交換の場としてご活用下さい。

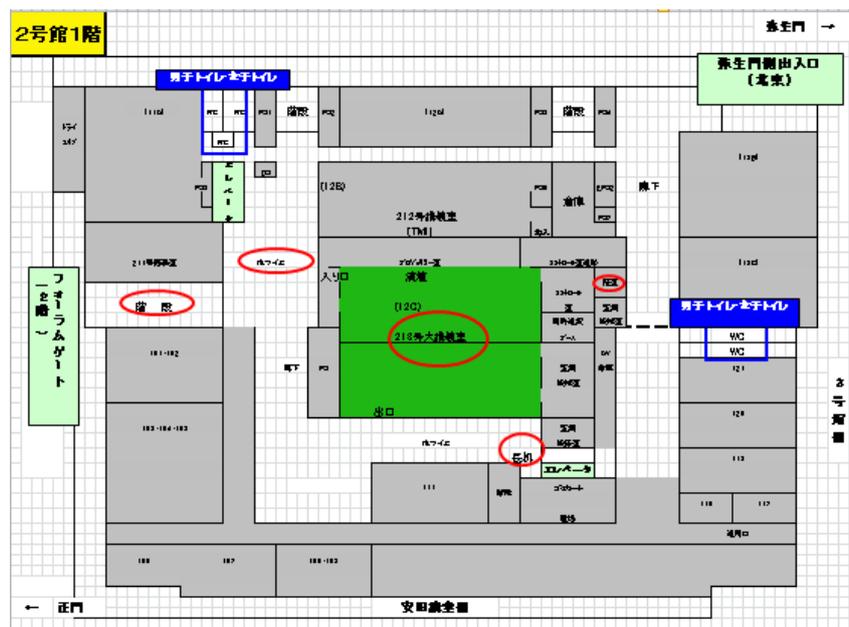
会場案内



〒113-8654 文京区本郷7-3-1(事務局)
 TEL 03-3812-2111(代表)

本郷キャンパス 工学部2号館

[>> 本郷アクセスマップ](#)



安田講堂側の正面玄関から入られた場合は、一度「フォーラム」と呼ばれるオープンスペース(サブウェイがある所)に出て、そこから階段で1階に下りてください。

技術情報交換会参加申込書

記入日:平成29年 月 日

➤ 平成28年度第6回技術情報交換会に参加します。

お名前: _____

ご所属: _____

E-mail: _____

電話: _____

Fax: _____

領収書発行の都合上、下記の該当項目につき必ずチェック☑をお願いします。

(該当欄に、☑を上書きしてください)

(1) 正会員・賛助会員 学生会員、 非会員

会員番号: _____ 会員番号を必ずご記入下さい。

(2) 銀行振込

振込予定日をご記入下さい。 _____

(ア) 銀行振込に関し請求書が必要な方は、以下の項目を記入の上、E-MAIL(或いは FAX)にて当協会宛お送りください。

① 請求書送付要

住所 〒 _____

先端材料技術協会までお送り下さい。

E-mail: g001sentan-mng@ml.gakkai.ne.jp

Fax : 03-5981-9852